

宮崎フードビジネス始まる！

食を通じた産業競争力の強化と雇用の創出による地域の活性化

【本県が展開するフードビジネス：5つの領域からトータルに取組】

生産→マーケットが求める安全・安心な農林水産物を安定して生産・供給

製造→県内素材を中心に多様な加工、食品製造を行い、高付加価値化

販売→販路開拓や流通改革により生産者等が利益を得る価格で販売

誘致→食の魅力の発信による国内外からの人や企業の呼び込み

波及→農林水産物の生産や食品加工・製造の資機材を県内で製造

宮崎県の今後の重要な産業振興施策として3月に「みやざきフードビジネス振興構想」が策定され、その推進のための庁内組織である宮崎県フードビジネス推進本部（本部長は知事）が平成25年4月23日に発足しました。

また、5月30日に産学官金の関係者で構成する「フードビジネス推進会議」を立ち上げ、オール宮崎でフードビジネスを推進する体制を構築しました。

今後は、「拡大」「挑戦」「イノベーション」の全県的に進める3つのプロジェクトとともに地域が元気になる取組を推進していきます。



宮崎フードビジネスかわら版

創刊特別号

宮崎県
フードビジネス
推進課

宮崎牛！ MIYAZAKI BEEF！ 宮崎牛！ MIYAZAKI BEEF！ 宮崎牛！ MIYAZAKI BEEF！

安倍総理、中東で宮崎牛などをPR

安倍首相が4月28日からロシア、中東諸国を歴訪した際、日本の農産物のトップセールスが行われました。アラブ首長国連邦（UAE）では、江藤拓農林水産副大臣からムハンマド・アブダビ皇太子に宮崎牛が贈呈されました。



極上空間で宮崎牛を！

ANAラウンジで宮崎牛をアピール

5月の1ヶ月間、羽田空港、伊丹空港、新千歳空港、福岡空港のANAラウンジ及び宮崎空港のラウンジに、宮崎牛の魅力を紹介する記事を掲載したリーフレット「INNOVATIVE VOICE」（ANA編集）が設置されたほか、羽田空港（本館南）ラウンジではPR映像を放映し、「宮崎牛及び県産食肉販売戦略会議」が宮崎牛の魅力をPRしました。

昨年のダンロップフェニックストーナメント優勝者ルーク・ドナルド氏の自宅(米国)に、副賞の宮崎牛1頭分が無事届けられる

昨年の表彰式で贈呈された宮崎県知事賞「宮崎牛一頭分」が5月、ドナルド氏の自宅（シカゴ）に届けられました。

当初、牛一頭がそのまま届くとの誤解（実際はロス、サロイン、ヒレなどの宮崎牛80kg）もあったようで、宮崎牛のおいしさと合わせて現地メディアでも話題になりました！ドナルド氏も「宮崎牛は世界最高のビーフだ！」と大絶賛しています！

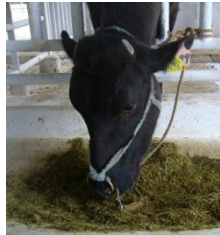


宮崎牛！ MIYAZAKI BEEF！ 宮崎牛！ MIYAZAKI BEEF！ 宮崎牛！ MIYAZAKI BEEF！ 宮崎牛！ MIYAZAKI BEEF！

ササの葉はおいしいモー！？

県畜産試験場 が“竹”で牛の飼料化技術を開発

県畜産試験場は未利用地域資源として「竹やササ」に着目し、肥育牛に与えたところ、牛肉のうま味に関係するとされるオレイン酸の含量が高まることが分かりました。竹やササを細断して乳酸発酵させる「サイレージ」飼料にすることで長期保存も可能となります。今後は課題となるコストも含め実用化の検証を行っていく予定。

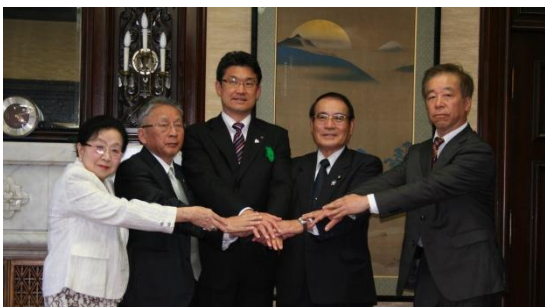


病院食にも県内産のおいしい野菜を！

「県医師協同組合」と「ジェイエイフーズみやざき」が事業連携協定を締結

県内の開業医でつくる県医師協同組合と、冷凍野菜を製造販売するジェイエイフーズみやざき（西都市）で、県内の医療機関や福祉施設などでの県内産冷凍野菜の利用促進を図る事業連携協定が締結されました。

配送には、業務用食品販売の晴峰商事（宮崎市）と、食品卸売業の黒木食品（宮崎市）が協力。協定式には知事も立ち会いました。



大きく羽ばたけ みやざき地頭鶏

「(株)地頭鶏ランド日南」西都市に工場新設

県ブランド認証品目「みやざき地頭鶏」の生産、処理、加工、販売を手掛ける「(株)地頭鶏ランド日南」（日南市）が、西都市大字調殿に建設を進めていた「西都加工センター」が完成し、4月24日に落成式がありました。

同社は、現在の雇用31人から将来的には50人の雇用を予定している他、将来的には40万羽（現在の2倍）の生産を目指しています。

新ご当地グルメが続々！？

宮崎市の新ご当地グルメ
食べてん！

鶏のゆずこしょう焼きそばが土産品に

宮崎市観光協会主催の「ガチ旨宮崎グルメバトル2012」でグランプリを受賞した「鶏のゆずこしょう焼きそば」が土産品として商品化されました。

グルメバトルの審査員を務めた川越達也シェフが監修。宮崎空港や県内土産品店で販売されています。



高級食材「ハモ」が手軽に！

宮崎市漁協が地元食品加工会社と連携してハモ商品を開発！

夏場の高級魚として知られるハモ。宮崎市青島での水揚げも多いことは地元ではあまり知られていないことから、宮崎市の6次産業化支援事業の補助を受けた宮崎市漁業協同組合が、産業振興機構のみやざき農商工応援ファンド事業の補助



を受けた地元の食品加工会社「ニッチフーズ」と連携して新商品「オイル漬け」「くんせい味」を開発し、今後の消費拡大を目指して、市漁協直売所や青島のホテルなどで販売を開始しました。

今年もおいしいお酒が飲めそうだ！
2013年酒類鑑評会 本県から23点入賞

熊本国税局が毎年実施している酒類鑑評会について、2013年の結果が発表されました。宮崎県からは本格焼酎部門で17製造場21点、清酒の部で2製造場2点が入賞しました。

こんな大きなヤマメみたことない！？

ヤマメの海水（試験）養殖で、淡水養殖の約5倍の大きさに成長！

五ヶ瀬町鞍岡のやまめの里漁業生産組合が、ヤマメを延岡市浦城湾で試験養殖した結果、従来の淡水養殖よりもはるかに大きく成長することが分かりました。この結果から、食用魚卵（黄金イクラ※）の増産や肉質向上も期待されています。

※ヤマメの卵は希少で「黄金イクラ」と呼ばれ重宝されています。

モー！売れすぎてたまらん！？

楽天ショップ 宮崎牛フェア好評のまま終了

3/28-4/30実施した宮崎牛フェアは、楽天からの提案を参考に、スマートフォン版での露出を戦略的に進めたところ、スマートフォンからの購買者が3割（通常2割）にアップするという結果に！インターネットビジネスの進め方も日々進化しています！

地どれ・新鮮野菜は地元で！

～直売所が次々オープンしました～

「道の駅えびの」 えびの市大字永山（えびのI.C.そば）



新鮮野菜、果物、市特産ヒノヒカリの米粉を使った菓子類の販売のほか、えびのの農産物を使ったバイキングレストランもあり

JA宮崎中央「わちどんが村 式部の里」

国富町大字嵐田



安全・安心な農畜産物や総菜、工芸品などを販売。生産者には栽培履歴の事前提出が義務づけられているほか、定期的な残留農薬分析を実施されます。

宮崎においでよ！ まっちょよよ！

「北きりしま田舎物語推進協議会」が初の修学旅行生を農家民泊に受け入れ

5月13日神戸市筒井台中学校の3年生81人が修学旅行のため小林市を訪れました。

「北きりしま田舎物語推進協議会」では口蹄疫で観光客が落ち込んだことから、地元小中学生を対象した農業体験や農家民泊の受け入れに取り組んできましたが、修学旅行生の受け入れは今回が初めて。

現在40農家が簡易宿泊所の許可を得ていて、今回訪れた中学生は、3～4人ごとに小林市内やえびの市、高原町の21農家に分宿しました。

6月までに兵庫や奈良の中学校からの訪問が予定されています。

フードビジネスの肝 教えます！

宮崎県中小企業団体中央会が「フードビジネス事例集」を発刊

県中小企業団体中央会から、県内の農林水産物を活用して商品開発に取り組んだ企業を紹介する「みやざきフードビジネス事例集」が発刊されました。

A4サイズ39ページの中で、県内外の食品関連業者30社が国や県などの支援制度を活用して新商品開発や販路拡大に取り組んだ事例が掲載されています。

農商工連携事業応援します！

宮崎県産業振興機構で

「みやざき農商工連携応援ファンド事業」公募始まる。（6/21締め切り）

公益財団法人宮崎県産業振興機構（旧称：宮崎県産業支援財団）で、平成25年度各種助成金の公募が始まっています。詳しくは機構公式ホームページをご覧ください。

日本各地で、海外で、がんばってます宮崎県産品！

**大阪
OSAKA**

**13‘食博覧会・大阪で、
「食の王国宮崎」を広く
アピール**



4/26-5/6大阪市で開催された「13食博覧会・大阪」で、宮崎県物産貿易振興センター会員（6社）、南海グリラ・堺みやざき館 KONNE（大阪市）が出店し、宮崎牛ステーキのほか、日向夏アイスクリーム、マンゴー、鶏製品、焼酎などを販売、PRしました。



**宮崎のスイーツ
美味いけえ～**

**広島
HIROSHIMA**

**ひろしま菓子博2013で、宮崎名物
チーズ饅頭など、宮崎の銘菓を紹介**

4/19-5/12広島市で開催され、期間中80万人の来場者があった「第26回全国菓子大博覧会・広島（ひろしま菓子博2013）」に、宮崎県菓子工業組合が出展しました。

4/24は「宮崎県の日」ということで「みやざき犬」が県産のお菓子、焼酎をプレゼント。長蛇の列ができ、大盛況でした。



**生産者の熱い思いを
届けます**

**東京
TOKYO**

**神田の飲食店「東京オープン」で
宮崎県内の生産者が素材への思いを
伝える「MIYAZAKI FOOD FEST」を開催**

4/15-26のフェスタ期間中、オリジナルメニューの提供に加えて、お客様には安心安全に対する生産者のこだわりを記した生産者カードが配られ、お客様からは「生産者の思いと相まって、料理がより一層おいしく感じられる」と大変好評でした。

**上海
SHANGHAI**

**宮崎焼酎でガンベイ(乾杯)！
上海で焼酎・観光PR**

5/7～5/9に上海で開催されたアジア最大級の国際食品見本市に、宮崎県上海事務所（宮崎県物産貿易振興センター上海事務所）が出展し、宮崎焼酎や観光のPRを行いました。中国全土から集まる来場者（バイヤー等）の方々に宮崎焼酎を試飲してもらったところ、評価も高く、好感触が得られました。



**日本一の宮崎牛が香港で
宮崎牛等の個人宅配を開始**

**香港
HONGKONG**

J A 宮崎経済連は、「Yahoo! 香港」での宮崎牛と日向夏のネット販売を開始しました。

これはANAとヤマトホールディングスが進める国際物流の事業モデルを活用したもので、これを機にアジア圏への輸出展開が期待されます。

【編集後記】 こんにちは！編集員のYUMIデス（こっちはみやざき犬の「むうちゃん」デスー）創刊号は、4・5月のトピックスをまとめてみました。これから県内ネタから海外ネタまで幅広い情報を紹介していきます！（つぶやき：海外取材もアリなのかな～??）

